



グリーンメール No.5

つぎ木に挑戦

～割りつき～



北海道立林業試験場 緑化樹センター

HOKKAIDO FORESTRY RESEARCH INSTITUTE
GREENERY RESEARCH AND INFORMATION CENTER

つぎ木の特徴

つぎ木は、同一樹種か近縁種を結合させて、個体を増やしたり、より丈夫な苗にしたりする方法で、以下のような特徴があります。

- ・親木と同じ特性を持った個体を増やすことができます。
- ・さし木などで増やすのが困難な樹種を増やすことができます。
- ・枝のないところに枝をつけるなど、樹形を変えることができます。
- ・高つぎにより、早く品種更新を行うことができます。

つぎ木の種類

ひとくちにつぎ木と言ってもさまざまな方法があり、台木のつぎ木位置やつぎ穂の種類などによって分類されています。主なつぎ木の種類を以下に示しますが、目的および樹種等によって、適した方法を選ぶ必要があります。

- ・高つぎ、低つぎ、根つぎ
- ・枝つぎ、芽つぎ、呼びつぎ、橋つぎ、ピンつぎ
- ・割りつぎ、切りつぎ、鞍つぎ、合せつぎ、袋つぎ 等

つぎ穂の採取と貯蔵

割りつぎを行う場合のつぎ穂は、遅くとも2月末までに採取します。一般に、前年の春に伸びた、病虫害のない充実した枝を選びます。

つぎ穂は、長さ10～15cmにして切り束ね、乾燥しないように若干湿ったおが屑等を詰めた箱やビニール袋など適当な容器に入れ、雪の中あるいは冷蔵庫の中(+2℃ぐらいのところ)に、つぎ木適期(5月初旬から下旬)まで貯蔵しておきます。

つぎ穂の貯蔵の上手、下手と台木の樹勢が、つぎ木の成功を大きく左右します。

割りつき

【つき穂の調製】

- ① 2～3個の芽をつけた充実した枝をつき穂とし、基部の片側を2～3cmの長さで、クサビ状にナイフで一気に入ります。



- ② 基部先端の反対側を45°で斜め切りかえします。



* つき穂は、つぎ木完了まで乾燥させないように注意します。

【台木の調製】

* 台木に樹勢がないとつぎ木は成功しません。
台木は、前年から用意する必要があります。

- ③ 台木は、一般的に地上10cm前後の高さで、ハサミ等を用いて切り取ります。



- ④ ハサミで切った切り口をナイフでもう一度切り整え、ナイフを垂直に立てて3cmほどの切り込みを入れます。

* 経験の浅い人は、ナイフの刃の進行方向に指を入れないよう、細心の注意が必要です。



- ⑤ 台木の形成層とつぎ穂の形成層をよく合わせます。

* 割りつぎは、一般的につぎ穂が細いものに応用されますので、台木と太さが異なる場合は、形成層の片側を合わせます。

- ⑥ 台木とつぎ穂の形成層を固定するため、ビニールテープなどを用いてしっかり巻きます。

* あまり強く締めすぎると、癒合組織の発育が遅れます。



- ⑦ 切り口からの乾燥を防ぐため、つぎロウを台木の切断面に塗ります。

* つぎ穂の先端に切断面がある場合は、つぎ穂にも塗ります。

【つぎ木完了】

- ⑧ つぎ穂を乾燥させないため、ビニール袋で包み、小さい空気穴を開けます。

* つぎ木後、30日くらいで新芽が出る（開葉する）と活着です。



つぎ木に必要な道具



つぎ木で増やす樹種と台木

つぎ穂(増殖個体)	台木に用いる主な樹種
フンゲンストウヒの園芸品種	ヨーロッパトウヒ、フンゲンストウヒ
シダレカラマツ	カラマツ
サクラの園芸品種	オオシマザクラ、エゾヤマザクラ
ベニシダレ、アオシダレ	ヤマモミジ
シダレカツラ	カツラ
ベニバナトキノチ	トキノチ
ハナアカシア、バラソルアカシア	ニセアカシア

つぎ木した後の管理

台木から出てきた芽は、根からの水分や養分を奪ってしまいますので、基部からかき取ります。

つぎ木の活着には直射日光は有害ですので、蒸発の抑制と活着を高めるために、活着するまでは強めの日よけを行います。

つぎ木苗は、活着を高めるためにビニール袋で包んでありますが、活着して芽が伸び始めたら、一気にビニール袋を取り外さず、除々に外気に当てていくことが大切です。

活着したら新梢を伸ばすため、追肥を行います。

緑化樹センターの位置



- 函館本線光珠内駅下車 徒歩10分
- 国道12号線中央バス専大入口下車 徒歩8分



グリーンダイヤルは
あなたのダイヤルです。

「緑化樹」や「緑を育てる」質問・相談をお受けしています。
お気軽に電話してください。すばやく、詳細な情報をお届けします。

連絡先

緑化樹センター(林業試験場) TEL01266-3-4164 FAX01266-3-4166
林業試験場 道南支場 TEL0138-47-1024 FAX0138-47-1024
林業試験場 道東支場 TEL01566-4-5434 FAX01566-4-5434
林業試験場 道北支場 TEL01656-7-2164 FAX01656-7-2164
ホームページ <http://www.hfri.bibai.hokkaido.jp/>

試される大地
北海道

発行年月 平成13年9月
編集・発行 北海道立林業試験場 緑化樹センター
〒079-0198
北海道美幌市光珠内町東山